



2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月11日

上場会社名 サンケイ化学株式会社 上場取引所 福
コード番号 4995 URL <https://www.sankei-chem.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
四半期報告書提出予定日 2024年7月11日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績 (2023年12月1日～2024年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	3,371	△3.8	210	16.5	284	30.0	223	28.0
2023年11月期第2四半期	3,503	△10.7	180	△46.7	219	△39.6	174	△31.7

(注) 包括利益 2024年11月期第2四半期 199百万円 (33.6%) 2023年11月期第2四半期 149百万円 (△47.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第2四半期	242.87	—
2023年11月期第2四半期	183.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期第2四半期	8,525	3,340	37.5	3,564.90
2023年11月期	7,543	3,219	41.1	3,292.63

(参考) 自己資本 2024年11月期第2四半期 3,195百万円 2023年11月期 3,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2024年11月期	—	0.00	—	—	—
2024年11月期 (予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年11月期の連結業績予想 (2023年12月1日～2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,250	4.2	20	—	70	84.9	96	162.1	101.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年11月期2Q	1,019,700株	2023年11月期	1,019,700株
② 期末自己株式数	2024年11月期2Q	123,289株	2023年11月期	78,660株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年11月期2Q	918,735株	2023年11月期2Q	949,688株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、好調な企業収益を背景にして設備投資は底堅く推移しましたが個人消費の伸び悩みが重しとなり足踏み状態が続きました。年度後半にかけて景気は緩やかに回復すると予想されておりますが、終結が見通せないロシアのウクライナ侵攻およびイスラエルとハマスの武力衝突、更に国内外の政治の不安定化ならびに東アジア地域の地政学的リスク等が世界経済を下振れさせるリスク要因となっており、先行きが不透明な状況が続いております。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、改正食料・農業・農村基本法が5月末に成立し「食料の安定供給の確保」の条文が「食料安全保障の確保」に変更され、また「環境と調和のとれた食料システムの確立」の条文等が新設されました。基本法の改正に沿った具体的な施策はまだ示されておきませんが、当社も少なからず影響を受けることが予想されますので注視しております。

このような状況のもと、当社グループでは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」、園芸用殺虫剤「サンケイ コテツペイト」および食品由来物質を用いた「サンクリスタル乳剤」、「ハッピー乳剤」などの食用作物用独自開発品ならびに環境と樹木への負荷を軽減した樹幹注入剤「ウッドスター」などの緑化用独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業ならびに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,371百万円（前年同期比132百万円、3.8%減）となりました。損益面では、営業利益は210百万円（前年同期比29百万円、16.5%増）、経常利益は284百万円（前年同期比65百万円、30.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は223百万円（前年同期比48百万円、28.0%増）となりました。

当社グループの事業は単一セグメントであります。製品の用途別売上は次のとおりとなりました。

殺虫剤は水稲用が減少し売上高は1,823百万円（前年同期比73百万円、3.9%減）、殺菌剤は園芸用が増加し売上高は346百万円（前年同期比0百万円、0.2%増）、殺虫殺菌剤は園芸用が増加し売上高は230百万円（前年同期比52百万円、29.4%増）、除草剤は園芸用が減少し売上高は361百万円（前年同期比110百万円、23.4%減）、その他は園芸用が増加し売上高は271百万円（前年同期比26百万円、10.8%増）、農薬以外は減少し売上高は337百万円（前年同期比27百万円、7.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は8,525百万円で、前連結会計年度末に比べ982百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金並びに電子記録債権の増加が流動資産のその他の減少を上回ったことによるものであります。

負債は5,185百万円で、前連結会計年度末に比べ861百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに長期借入金の増加が未払賞与並びに流動負債のその他の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は3,340百万円で、前連結会計年度末に比べ120百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期通期の連結業績予想は、2023年11月期の決算発表時（2024年1月15日）の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,644,356	1,746,907
受取手形及び売掛金	1,062,107	1,612,926
電子記録債権	715,160	1,073,614
商品及び製品	1,202,412	1,257,694
仕掛品	46,049	47,965
原材料及び貯蔵品	396,816	423,746
その他	111,290	20,952
貸倒引当金	△1,491	△1,149
流動資産合計	5,176,701	6,182,657
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	398,408	387,630
機械装置及び運搬具(純額)	212,530	185,627
土地	443,337	436,790
リース資産(純額)	47,811	57,357
その他(純額)	29,615	32,454
有形固定資産合計	1,131,704	1,099,861
無形固定資産		
ソフトウェア	400	—
その他	260	257
無形固定資産合計	660	257
投資その他の資産		
投資有価証券	1,048,545	1,030,479
繰延税金資産	98,187	118,416
その他	99,358	105,817
貸倒引当金	△11,538	△11,538
投資その他の資産合計	1,234,553	1,243,175
固定資産合計	2,366,917	2,343,293
資産合計	7,543,619	8,525,951

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	779,214	1,334,905
1年内返済予定の長期借入金	777,422	787,912
リース債務	19,033	20,302
未払法人税等	6,927	103,390
賞与引当金	17,874	88,533
返金負債	154,926	141,576
未払賞与	89,630	—
その他	272,433	219,826
流動負債合計	2,117,461	2,696,446
固定負債		
長期借入金	1,496,712	1,761,738
リース債務	33,500	42,773
退職給付に係る負債	353,814	356,310
役員退職慰労引当金	88,500	93,000
長期預り保証金	233,949	235,654
固定負債合計	2,206,476	2,489,477
負債合計	4,323,938	5,185,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,735	296,808
利益剰余金	2,001,282	2,200,895
自己株式	△89,138	△141,674
株主資本合計	2,873,379	3,020,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	225,118	175,090
その他の包括利益累計額合計	225,118	175,090
非支配株主持分	121,182	144,407
純資産合計	3,219,680	3,340,027
負債純資産合計	7,543,619	8,525,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	3,503,787	3,371,600
売上原価	2,662,149	2,514,456
売上総利益	841,637	857,143
販売費及び一般管理費	660,999	646,641
営業利益	180,637	210,501
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,816	8,734
受取賃貸料	1,503	1,676
受取保険金	688	—
倉庫保管料	3,139	3,711
奨励金収入	—	11,200
持分法による投資利益	28,892	53,568
その他	4,651	5,776
営業外収益合計	46,690	84,668
営業外費用		
支払利息	7,916	9,533
その他	265	658
営業外費用合計	8,181	10,192
経常利益	219,146	284,977
特別利益		
固定資産売却益	682	64,282
投資有価証券売却益	16,467	—
特別利益合計	17,149	64,282
特別損失		
固定資産除却損	148	831
特別損失合計	148	831
税金等調整前四半期純利益	236,147	348,427
法人税等	64,637	95,586
過年度法人税等	—	3,442
法人税等合計	64,637	99,028
四半期純利益	171,510	249,399
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,840	26,260
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,350	223,138

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	171,510	249,399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,273	△46,039
持分法適用会社に対する持分相当額	1,998	△3,971
その他の包括利益合計	△22,275	△50,011
四半期包括利益	149,234	199,388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,888	173,110
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,654	26,277

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	236,147	348,427
減価償却費	55,173	61,105
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,292	2,495
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,900	4,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	71,315	70,658
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△370	△341
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△54,469	△13,350
受取利息及び受取配当金	△7,816	△8,734
支払利息	7,916	9,533
持分法による投資損益 (△は益)	△28,892	△53,568
固定資産除売却損益 (△は益)	△533	△63,458
投資有価証券売却損益 (△は益)	△16,467	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△512,134	△909,272
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△217,458	△84,106
仕入債務の増減額 (△は減少)	230,667	555,691
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,323	70,785
預り保証金の増減額 (△は減少)	3,184	1,705
その他	△188,542	△151,131
小計	△404,763	△159,061
利息及び配当金の受取額	8,961	9,880
利息の支払額	△8,696	△10,207
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△42,006	35,557
営業活動によるキャッシュ・フロー	△446,504	△123,830
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△192,985	△29,263
有形固定資産の売却による収入	682	70,828
投資有価証券の取得による支出	△766	△207
投資有価証券の売却による収入	34,963	—
貸付金の回収による収入	129	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,977	41,356
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	46,040	—
短期借入金の返済による支出	△500	—
長期借入れによる収入	700,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△451,413	△424,484
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,642	△11,449
自己株式の取得による支出	△20,997	△52,535
配当金の支払額	△28,748	△23,526
非支配株主への配当金の支払額	△1,750	△1,730
その他	△1,234	△1,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	229,754	185,024
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△374,728	102,551
現金及び現金同等物の期首残高	2,084,523	1,644,356
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,709,794	1,746,907

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自2023年12月1日至2024年5月31日)

当社は、2024年3月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式44,600株の取得を行いました。当第2四半期連結累計期間において自己株式が52,535千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が141,674千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2022年12月1日至2023年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自2023年12月1日至2024年5月31日)

当社グループは農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。